

はばたけ未来へ 伸びゆく西都

広 報

さいと

11

2020 Vol.643
November



妻高漕艇部

一ツ瀬川で練習中！

特 集

- P2 「GIGA スクール構想」により、
子どもたちの「学び」が大きく変わります！
- P4 SDGs～未来のために、今できることから始めてみませんか～
- P5 ありがとう 杉安保育所・山田保育所・上三財保育所
- P6 地域の効率的な農業を目指して
- P12 妻高校漕艇部 インタビュー
- 巻末 11月9日は「119番の日」

グループで
意見をまとめる
とき①



タブレット端末で、同じ考え
や異なった考えなどのグ
ループ分けなどが簡単にで
きるようになります。

グループで
意見をまとめる
とき②



個人がタブレット端末を
使って撮影した写真や動画
などを共有し、協力してまと
めることができるようになります。

家庭におけるICT活用の可能性

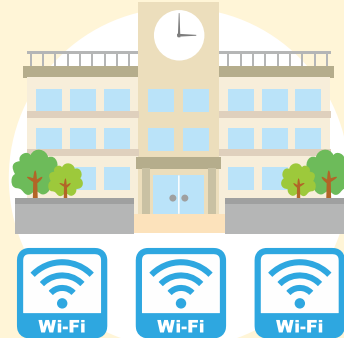
高速ネットワーク環境が整備されることにより、
家庭での「学び方」が変わっていくことが予想されています。

家庭での利用

学校での利用



学校の臨時休業や緊急時においても、
ICTの活用により、タブレット端末など
を使って、児童生徒が家庭にいながら学
習できるようになります。



先生たちの取り組み紹介

学校の先生たちも、児童生徒の学びが変容していく
ことに合わせ、効果的な指導方法の研究に日々取り
組んでいます。



教育研究センターでの研修



外部講師を招いた学校での研修

教育研究センターでICTを活用した効果的な授業づくりの研究や、各学校に外部から講師を招いて、教室で
ICTを効果的に活用する方法を研究しています。

「GIGAスクール構想」により、 子どもたちの「学び」が大きく変わります！

「GIGAスクール構想」とは…

義務教育を受ける児童生徒のために、1人1台の学習者用
パソコンと高速ネットワーク環境などを整備する計画です。

■問い合わせ 教育政策課 学校教育係 ☎43-3438

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、私たちの生活様式は大きく変わりました。
学校の臨時休業や不要不急の外出自粛などが続き、当たり前の学校生活がいかに
大切なことであったのかを見直す機会となりました。学校再開後も、「新たな生活
様式」を踏まえてマスクを着用するなど、子どもたちの日常生活も大きく変わって
います。

先生たちも、児童生徒の学びを充実させるために参加していた研修会などが中
止や延期となりました。そのため、いくつかの研修会は、今までと形を変えてテレビ
会議システムなどで実施されるようになり、インターネットを通じて話したり、学ん
だりする機会が増えてきました。

学校教育による「学び」も、新型コロナウイルス感染症を契機として、今までとは
違った形での実施が急速に検討されるようになりました。

国が推進するGIGAスクール構想により、児童生徒一人一人がタブ
レット端末を持つことによって、ICTを活用した学びが今後どのように変
わっていくのか、いくつかの例を紹介します。



学校におけるICT活用の可能性

授業で資料を
提示するとき



授業で使う資料を鮮明に
大きく提示でき、動画も
観られるようになります。

児童生徒が
発表するとき



自分の考えをタブレット
端末から大型モニターに
反映させ、発表できるよ
うになります。

調べものを
するとき



パソコン室まで行かなく
ても、調べたいことをそ
の場で調べることができ
ます。

ありがとう

杉安保育所・山田保育所・上三財保育所

長い間地域の方々に親しまれてきた杉安保育所・山田保育所・上三財保育所が来年3月末で閉所することとなりました。各所で行われた“保育所最後”の催しの様子をご紹介します。

■杉安保育所

1957年（昭和32年）開所。これまで666人の児童を送り出してきました。遠足や七夕、納涼会、運動会など地域ぐるみとなって催しを楽しみました。



■山田保育所

1959年（昭和34年）開所。これまで737人の児童を送り出してきました。夏祭りや運動会には保護者も参加し、楽しい時間を過ごしました。



■上三財保育所

1962年（昭和37年）開所。これまで766人の児童を送り出してきました。秋祭りには三財出身の米良美一さんが訪れ、ミニコンサートをプレゼント。「もののけ姫」や童謡などを披露しました。



SDGs ～未来のために、今できることから始めてみませんか～

最近、さまざまなところで「SDGs（エスディー・ジーズ）」という言葉を目にしませんか。

SDGsとは「Sustainable Development Goals」の略称で、「持続可能な開発目標」と訳されます。あまりなじみのない言葉かもしれませんが、実は私たちの生活に関係のある、非常に身近なものなのです。

■問い合わせ 総合政策課 ☎32-1000

持続可能な開発目標 (SDGs)

SDGsとは、2015年（平成27年）9月に国連サミットで採択された2030年（令和12年）までに達成すべき国際目標です。これは、世界中の国々が貧困や不平等のない安心して暮らせる社会を目指し、世界共通で取り組むものです。

地球上の「誰一人取り残さない」を理念として、経済・社会・環境などの17の目標（右下の表を参照）が設定されています。目標を一つ一つを見ていくと、私たちの生活に関係のある項目が多いことが分かります。SDGsを達成するためには、行政や企業だけでなく、私たち一人一人が自分の事として取り組むことが大切です。未来のために、今できることから始めてみませんか。

私たちにもできること

私たちの日常生活の中で、取り組むことができる身近な例をご紹介します。

紙やプラスチックなどの資源ごみはリサイクルしましょう。ごみの減量化にも努めましょう。



関係する SDGs の目標



電化製品のスイッチはこまめに切り、エアコンの温度設定にも気を付けましょう。



関係する SDGs の目標



外出時はマイバックやマイボトルを持参し、プラスチックごみを出さないようにしましょう。



関係する SDGs の目標



できるだけ地元で買い物をし、地産地消や地元企業を支援しましょう。



関係する SDGs の目標



その他、SNSでSDGsに役立つと思った投稿や情報を見つけたら、シェアしましょう。



SDGsをもっと詳しく知りたい方はこちらをご覧ください。

国際連合広報センター
ホームページ（日本語）



食べ残しをしないように食べられる量を購入し、賞味（消費）期限に注意しましょう。



関係する SDGs の目標



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

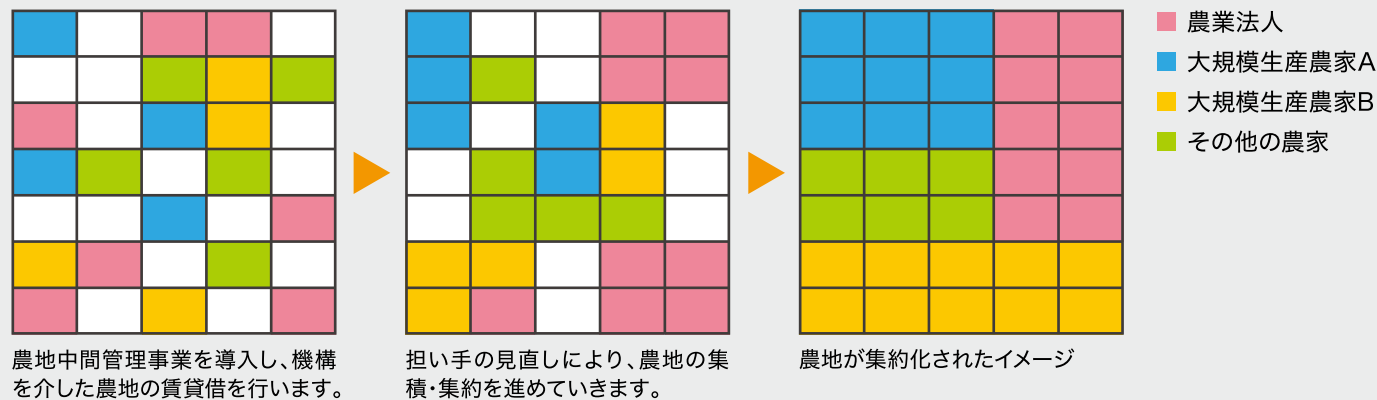


西都市の取り組み

西都市では平成26年度より久米田地区、平成27年度より柳瀬地区、鹿野田地区、川原地区、その後は三納地区を中心にこの事業を活用し、農地の集積を進めてきました。これまでの集積面積は780ヘクタールを超えており、西都市の耕地面積（耕して農作物を育てるために利用している土地の面積）の20%に当たります。

令和2年度も引き続き、機構や農業委員会、JA西都などと連携し、事業活用を推進していきます。また、事業の取り組みから5年が経過する地域（令和2年度は、柳瀬地区・鹿野田地区・川原地区）については、担い手（農地を借り受けている人）の見直しが行われます。これは担い手の効率的な農業経営を目指し、集約化につなげるために農地の再配分を実施するものです。

農地集約のイメージ図



農地中間管理機構（(公社)宮崎県農業振興公社）
地域駐在員 高橋 一利 さん

児湯農林振興局管内のうち、西都市、新富町、西米良村の担当をしています。国の方針では、農地中間管理事業を活用し、担い手への農地集積・集約化を全体の8割に拡大することを目標に事業を推進しています。農業者の高齢化や後継者不足が進む現状で、地域農業の未来を考えると、事業を活用し効率的な農業を目指すことが大事です。そのためには地域の皆さまのご理解とご協力が必要です。「貸したい」「借りたい」を考えている方は、お気軽にご相談ください。

■相談窓口 ●宮崎県農業振興公社(直通) ☎0985-78-0210 ●農林課 農地対策係 ☎43-3432
●農業委員会 ☎43-3595 ●JA西都 営農企画課 ☎35-4129



鹿野田地区



川原地区

各地区の事業活用面積

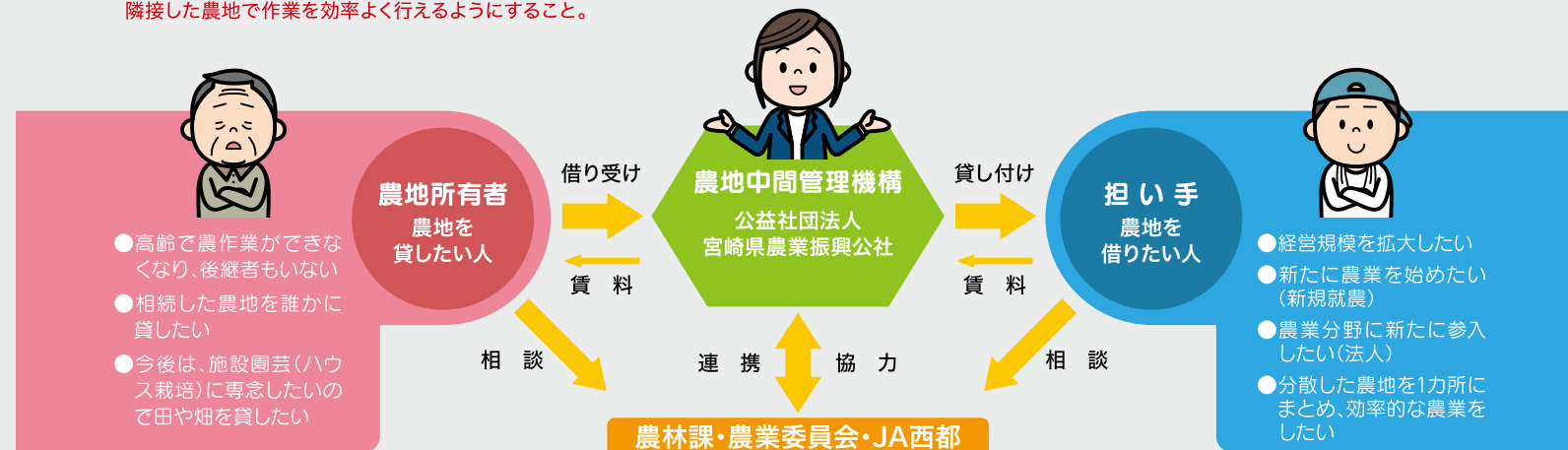
地 区	大 字	地区合計(ヘクタール)
三 納	三納、平郡	270.4
妻	黒生野、三宅、清水など	175.4
三 財	上三財、下三財など	139.4
都 於 郡	鹿野田、山田など	137.8
穂 北	南方、茶臼原など	59.9
西都市全体		782.9

～農地の「貸したい」「借りたい」をつなぐ農地中間管理事業～ 地域の効率的な農業を目指して

農地中間管理事業とは、農地を貸したいと考えている人から、農地中間管理機構（公益社団法人 宮崎県農業振興公社、以下「機構」）が大切な農地を借り受け、農地を必要としている人へ貸し出す制度です。この事業を活用し、農地の集積、集約化※を図り、農業の効率化や規模拡大につなげていきます。

※農地の「集積」とは、農地を所有し、または借り入れることにより、利用する農地面積を拡大すること。農地の「集約化」とは、農地の利用権を交換することにより、隣接した農地で作業を効率よく行えるようにすること。

■問い合わせ 農林課 農地対策係 ☎43-3432



農地中間管理事業活用のメリット

農地所有者のメリット

- ①機構は県が認可した公的機関なので安心です。
- ②賃料は機構が支払うので安心・確実です。
- ③契約期間終了後、農地は必ず返却されます。また、契約更新も可能です。
- ④相続税、贈与税の納税猶予が継続（税務署への届け出が必要）されます。
- ⑤農業者年金の経営継承に該当します。

担い手のメリット

- ①まとまった農地を借りられるので、コスト低減や規模拡大など経営改善につながります。
- ②複数の所有者とのやりとりや賃料支払いは、機構に一本化され、事務労力や手数料が軽減されます。
- ③長期間農地を借りることも可能で、計画的に営農できます。
- ④要件を満たせば、基盤整備や機械導入などの補助事業や資金の融資において優遇措置があります。
- ⑤正式な権利設定による管理・耕作ができます。

農地中間管理事業利用の流れ

農地所有者（農地を貸したい人）

- ①貸し付けの相談
機構または農林課・農業委員会・JA西都の相談窓口で農地などの貸し付けについて相談します（随時）。
- ②登録申請書の提出
「貸付希望農用地等登録申請書」を農林課に提出します。
- ③貸借の協議
機構が借り受けられる農地かの判断を行い、借り受けが決定したら貸付期間、賃料などの条件を協議します。
- ④貸借契約の締結
協議が整ったら、農地の貸借契約の手続きを行います。

担い手（農地を借りたい人）

- ①借り受け希望者募集への応募
機構が行う「借り受け希望者の募集」に応募します。募集は、原則年間を通して行われます。農林課・農業委員会・JA西都の相談窓口でも相談できます。
- ②応募者の公表
応募した方の氏名、応募内容が整理され、機構のホームページで公表されます。
- ③貸借の協議
希望に沿った農地が紹介され、貸し付けの協議を行います。
- ④貸借契約の締結
協議が整ったら、農地の貸借契約の手続きを行います。

わが家のアイドル（未就学児）・紙面で紹介してほしい市民（小学生以上）の情報は随時募集中です。
総合政策課 さいとアピール係まで TEL：32-1011 メール：koho@city.saito.lg.jp

ちいさな
美
術館

虫とり大好き！
ダンゴムシやトンボ、バッタ、
カブトムシとかをつかまえるよ♪
大きくなったら美容師さんと
おもちゃ屋さんのどっちになるか
迷ってるんだ。



さいとう けいいち ちゃん
都於郡保育所・5歳
作品「たのしかった運動会」

「制限運転自主宣誓」証書交付式

9/23



交通事故を防ごう！ 高齢者が「制限運転」を宣誓

市コミュニティセンターで「制限運転自主宣誓」宣言および宣誓証書交付式が行われました。制限運転とは、高齢ドライバーが運転する時間帯や場所、天候などの状況に自然に防止するもの。都於郡地区の鹿野田長生高齢者クラブの会員5人が「体調が悪いときには運転を控える」などの項目について宣誓。その後、証書や車両用のステッカーが交付されました。

西都市内であった出来事や市政の動き、活躍する市民の方や学生の声などを紹介します。

さいとの話 だい

古代のハーモニー創造事業（令和2年度地域文化財総合活用推進事業）
EPOが創り出す神話世界とヒット曲をちりばめた特別なトーク&ライブ

～合唱曲「ニニギノミコト&コノハナサクヤヒメ」
EPOさんと妻高校合唱部が披露～



私自身が神話について調べていた頃にこの話をいただき、ライブが実現できてとても感慨深いです。西都市には多くの素晴らしい遺産があります。市民の皆さまにはぜひ大切にしてほしいと思います。

シンガーソングライター EPO さん



合唱曲は8つのパートで構成されている難しい曲でしたが、合唱部のみなで一生懸命練習しました。リハーサルでEPOさんからアドバイスをいただき、本番は満足できる合唱ができました。

妻高校合唱部 部長 野田 亜里沙 さん（2年）

10月11日、市民会館でシンガーソングライター EPO さんを招いてトーク&ライブが行われ、ヒット曲や神話世界を描いた楽曲が演奏されました。ライブ中盤には、妻高校合唱部が登場し、EPOさんと一緒に合唱曲を披露。この曲は「西都古墳まつり炎の祭典」の際に演奏する合唱曲として制作されたもので、市内在住の高田尚美さんが作詞し、EPOさんが西都原古墳群をイメージして作曲。会場内は幻想的な雰囲気になれ、観客約500人が歌声に聞き入っていました。

石貫地区 ゴミ置き場改修

10/11



「記紀の道」の景観にも配慮 温かみのある憩いの場が誕生

石貫地区の住民らは、自治公民館の活動として記紀の道沿いのゴミ置き場を改修しました。これは「みやぎスギを魅せる『空間・人』づくり事業」を活用し、県の景観アドバイザー、建築士会西都支部青年部の協力を得て実施したもの。壁には宮崎県産のスギが使われ、新たにベンチを設置。竹之下悟公民館長は、「記紀の道を訪れる方の憩いの場にしていきたい」と話しました。

妻南小 稲刈り体験

9/25



黄金色に実った稲穂 地域の方と一緒に楽しく収穫

妻南小学校5年生82人が参加し、同校前の田んぼで稲刈りが行われました。これは妻南地域づくり協議会が主催し、同校の郷土学習の時間に開催されたもの。児童らは、同協議会会員から鎌の使い方などを習って丁寧に稲を収穫し、ひもで縛って掛け干しました。参加した児童は「自分たちで植えた苗の稲刈りができて楽しかった」と笑顔でした。同校では後日、収穫した米の試食会を開く予定です。

古代生活体験館 体験講座

8/30・9/20



世界にひとつだけ 陶磁器作りに挑戦！

西都原考古博物館・古代生活体験館で、体験講座「陶磁器の碗を作る」が行われ、10組の家族や友達グループが参加。初回講座では粘土を使い、参加者それぞれ2〜3種類の碗や皿を作りました。素焼きした後、2回目の講座で青や緑に発色する青磁釉など5種類の釉薬を表面に塗って仕上げました。1週間後に本焼きされた陶磁器が完成。参加者はオリジナルの作品を手にし、満足そうでした。

市立図書館 敬老の日イベント

9/20



祖父母への感謝の気持ちを込めて プレゼントの箸置き作り

市立図書館で敬老の日イベントが行われ、市内外から8組の家族が参加。参加者は粘土をこねて平らにし、ウサギやイヌの動物の型を使うなどして形を整えながら、箸置きを作りました。乾燥させた後に、絵の具などを使って色付けし、約2時間で完成。祖父母へ「いつもありがとう。健康に気を付けてね」などと書いたメッセージカードを添え、すてきな敬老の日のプレゼントができました。



宮崎県生涯スポーツ功労賞を受賞

まつうら ふみひこ
松浦 史彦 さん(妻)



ソフトボール競技の普及発展、競技力向上の功績により県の生涯スポーツ功労賞を受賞されました。松浦さんは、ウインドミル投法を確立し、日本代表として活躍。また、指導者として地域でソフトボール教室を行ったり、宮崎県のソフトボール協会の投手部門強化部長を務められていたりしています。

10月1日、市役所で伝達式が行われ、松浦さんは「今回の受賞に大変感謝しています。気持ちを新たに、これからはスポーツの喜びを子どもたちに伝えながら、ソフトボール競技の発展のために頑張ります」と話されました。

特別展「国宝馬具とその時代」

10/3~



西都で出土した国宝「金銅馬具類」 古代日向の騎馬文化について展示

西都原考古博物館で、特別展「国宝馬具とその時代」が12月6日まで開催されています。国宝「日向国西都原古墳出土金銅馬具類(公財)五島美術館所蔵」など古代日向の騎馬文化に関する資料を展示。「金銅馬具類」は、宮崎県内で出土した唯一の国宝。西都原古墳群に近接する百塚原古墳群で発見され、高い技術を持つ朝鮮半島の工人が制作したとされる馬の装飾品です。

茶臼原小 スクールコンサート

10/15



絵本の朗読を生演奏とともに♪ いろんな楽器の音色を楽しもう

茶臼原小学校で鑑賞教室「おはなしとおんがくの森」が行われました。これは県内外で活躍するアナウンサーとミュージシャンによる絵本の朗読会で、生の音楽に触れる機会をつくろうと同校が企画したもの。物語の情景に合わせてハープやパーカッションの音色が響きました。参加した児童は、普段見ることのない楽器に興味津々の様子で、一緒にリズム遊びをするなど楽しい時間を過ごしました。

交通安全教室

10/11



交通事故ゼロを目指して 日頃の安全確認や運転をチェック!

あいそめ館で妻南地域づくり協議会による「交通安全教室」が開催されました。この日は「危険予知トレーニング体験」「歩行体験」など体験型の講習会があり、参加者は日頃の安全確認や運転に問題がないか、西都警察署や交通安全協会の指導を受けながら熱心に学んでいました。参加した60代の男性は「自分の目でしっかり確認することが大切だと改めて実感。参加して良かった」と話していました。

9/19~22

アンブロカップ



プロGRESSIVEユースカップ(高校生の部)とジュニアユースサッカー大会(中学生の部)が清水台総合運動公園で行われました。

9/17

下水流臼太鼓踊奉納



一ツ瀬河原、下水流公民館で、国選択・県指定無形民俗文化財「下水流臼太鼓踊」が保存会によって奉納されました。

10/4

古代米の稲刈り



記紀の道沿いの無戸室前の田んぼで、地域の小学生らが参加し、妻北地域づくり協議会主催による古代米の稲刈りが行われました。

9/22

銀鏡臼太鼓踊奉納



秋の彼岸に行われる銀鏡神社の祖霊祭で、市の無形民俗文化財「銀鏡臼太鼓踊」が保存会によって奉納されました。



茶臼原小6年 ギルバート 悠利さん

絵本の世界を音楽と一緒に味わえて、とても楽しかったです！ハープの音色がとてもきれいでした。たくさんの楽器を鳴らすパーカッションが特に面白そうだったので、いつかやってみたいです♪

リモートでのやり取りだったので、言葉を伝えるのが難しかったけど、優しくいろいろな話をしてくださいました。話の中で地元について勉強することや継続することが大切ということが印象に残りました。



三財中学校3年 (左から)

土橋 美仁さん 日高 愛梨さん 黒木 喬太郎さん
江藤 鈴華さん 多良 竜之佑さん 河野 結衣さん

三財中 職業人インタビュー

10/16



リモートで職業人にインタビュー 仕事について学ぶ体験授業

三財小中学校でウェブ会議システムを活用した「職業人インタビュー」が行われました。これは、新型コロナウイルス感染症の影響で職場体験ができないことを受けて、教室とさまざまな職業の12人をつなぐリモートでつなぎ、仕事について学ぶ取り組み。中学部の3年生は3つのグループに分かれ、仕事のやりがいなどを質問。生徒らは参加した方の実体験に基づく話を聞いて、理解を深めました。

金融機関の私募債を活用して市に寄付金贈呈

宮崎銀行の「みやぎんCSR型私募債」発行に当たり、手数料の一部を希望する自治体や団体に寄付や物品寄贈を行う取り組み。この事業を活用し、市内企業2社が市に寄付金を贈呈しました。有効に活用させていただきます。



津田剛輝代表取締役は「西都の企業として少しでも貢献し、自社も西都市と共に発展していきたい」と話しました。

10/14

協栄木材株式会社



三谷州平代表取締役は「西都に根差した企業として少しでも貢献したい。寄付を有効に活用してください」と話しました。

10/9

三谷木材産業株式会社

小学生の作文



妻南小学校 4年
なかお あおい
中尾 蒼 さん

題名 『校長先生の問題にチャレンジ』

ぼくたちのつま南小学校のえの本校長先生は、むずかしいチャレンジ問題を校長室前のけいじ板に出してくれます。

しかし、1人ではむずかしくてなかなかとくことができません。だから、休みの日にみんなで友だちの家に集まってとくことになりました。問題をよく読んだら1問ずつわかってきました。けれども、1問だけどうしてもとけない問題がありました。問題をよく読んでもわかりません。だから、集まったみんなで考えました。あきらめずに考えました。すると、答えが合っているかどうかかわからないけれどもできました。みんなでがんばって考えたからできたのだと思います。たった1問で2時間くらいかかりました。月曜日に、えの本校長先生にみんなで考えた答えを言いに行きます。

「どきどきするなあ」

と、心の中でつぶやきました。

また、みんなで集まってえの本校長先生のむずかしい問題にみんなでチャレンジしたいです。

輝ラリ! 西都っ子

令和2年度全国高等学校ボート選手権特別大会（全国高校総体代替大会） 女子ダブルスカル※7位入賞！



①一ツ瀬川での練習。前方に橋口さん、後方に久木田さん。水面を力強く進みます。②柴田先生の指導にも熱が入ります。③妻高OB・保護者により造られた手づくりの艇庫。
※「ダブルスカル」とは、2人組がそれぞれ2本のオールを持って行う種目。



「支えてもらった方への感謝の気持ちを忘れずに 結果で恩返ししたい」（橋口さん） 「目指すは日本一。妻高漕艇部での経験を大学でも生かしたい」（久木田さん）

昨年の悔しさを力に変えて
先輩の誘いをきっかけに高校からボート競技を始めた2人。オーラを漕ぎ、風を感じる楽しさに夢中になりました。昨年からペアを組み、九州大会3位という好成績を残します。しかし、昨年出場した高校総体は準決勝で敗退。あと一步のところで入賞を逃しました。その悔しさをバネに練習を積み重ね、今年晴れて入賞を果たしました。

互いの強みを生かし支え合う 地道な練習が結果に
ボート前方に座る橋口さんはリズムカルでテンポの良い漕ぎが強い。後方の久木田さんはパワフルな漕ぎが特徴。互いの強みを理解し、補い合いながらレースを展開します。「2人の力があつてこそ勝てる。それもボート競技の魅力」と久木田さんは言います。

ペアを組んで2年。互いにどんな存在か聞くと、橋口さんは「一緒に乗っていることが多い分、信頼しているし心強い存在」、久木田さんは「自分にできないところを遠慮なく言ってくれる。お互いを高め合えるいい仲間」と照れながら話し、深い信頼関係があることが分かります。

そんな彼女たちを厳しくも温かく見守るのは漕艇部顧問の柴田美恵さん。「2人とも」素直で真面目。つらい練習からも逃げない。地道に頑張ってきたからこそ、結果がついてきた」と話します。

感謝の気持ちを胸に 新たなステージへ
「ボート競技は、艇やオール、練習場所の整備など決して一人ではできない競技。大会を運営してくださる方、送迎してくださる方と一緒に乗る仲間：支えていただいていた方々には感謝の気持ちでいっぱいです」と周囲への想いを話す2人。今後大学へ進学し、インカレ（全日本大学選手権）での優勝を目指します。「全国の舞台ですごい選手を見てきた。妻高で経験したことを大学でも生かしたい」と抱負を話してくれました。

中学生へひとこと！
「最初は体力もなくボート部に入るとは思っていなかった。ボートは高校から始めた人が多く、スタートラインが一緒。日々トレーニングすれば、必ず結果がついてきます。努力した分だけ強くなれるのがボートの楽しさ。妻高漕艇部で、仲間と支え合い、勝つ喜びを味わってください！」

【広告】トラクター・重機・トラック・農機具
古くても、壊れてても、不動車でも
どこよりも **高く買い取る**
TEL: 0986-77-9092

見積り無料
どこでも
かけつけます!!
ことを目指
しています!!

農機具高価買取専門店
アヴァンティ
Avanti
〒885-1105 宮崎県都城市丸谷町2107
古物商許可 第951040015111号
携帯: 080-3375-9750
FAX: 0986-77-9092
https://kaitorimiyazaki.jimdo.com

広報紙を見て、ご連絡
下さった方へ粗品、又は
買取額10%UP致します。

※この欄は広告です。掲載されている広告の内容などのお問い合わせは、直接広告主へお願いします。

くらしの情報

市ホームページでも情報を配信しています。
http://www.city.saito.lg.jp



宮崎交通
西都バスセンター
あいそめ広場
コミュニティプラザパオ
妻駅舎跡駐車場
(西都バスセンター前)
妻駅舎跡駐車場
占有予定地
妻駅舎跡地区
多目的広場

■問い合わせ
商工観光課 産業振興係
☎ 43・3222

※工事の進捗状況により変更になる場合があります。

■占有期間 12月1日(火)

〜令和3年5月31日(月)

いたします。

迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願

いいたします。

商店街をご利用の皆さまにはご

迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願

いいたします。

迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願

いいたします。

迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願

いいたします。

迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願

いいたします。

迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願

いいたします。

迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願

いいたします。

迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願

いいたします。

迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願

いいたします。

迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願

いいたします。

迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願

いいたします。

迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願

いいたします。

迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願

いいたします。

迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願

いいたします。

迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願

いいたします。

迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願

いいたします。

迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願

いいたします。

迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願

いいたします。

迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願

いいたします。

迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願

いいたします。

迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願

いいたします。

迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願

いいたします。

迷惑をお掛けいたしますが、ご理解とご協力のほど、よろしくお願

いいたします。

市では空き家・空き地を「売りたい・貸したい方」と「買いたい・借りしたい方」のために空き家等情報バンクを運営しています。空き家・空き地をお持ちの方はご相談ください。

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

市では空き家・空き地を「売りたい・貸したい方」と「買いたい・借りしたい方」のために空き家等情報バンクを運営しています。空き家・空き地をお持ちの方はご相談ください。

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

■問い合わせ
消防本部 予防係
☎ 43・2477

11月の休館日▶2日、9日、16日、24日、30日

『「自宅オフィス」のとのえ方』

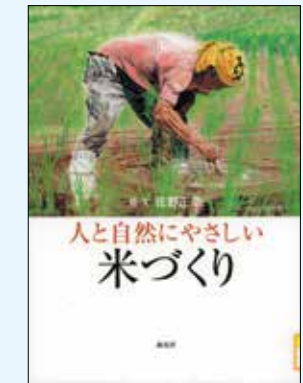
主婦の友社



テレワークや在宅勤務で、家に仕事スペースを作る人が急増中。「狭い」「リビングと兼用」「ワンルーム」でも、快適かつ効率よく作業ができるコツを写真とともに紹介する。おしゃれなインテリアや愛用品を使用した、ホームオフィス実例もぜひ参考に！

『人と自然にやさしい米づくり』

佐野 正幸／絵と文 海鳥社



ミミズやカエル、カラス、スズメ、赤とんぼ……。おじさんの田んぼにはいろんなお客さんが遊びにやってくる。虫を友として、おいしいお米を作り続けるおじさんの1年を描いた絵本。難しい言葉には注釈が付いているので、子どもの農業学習にもオススメ。

新着おすすめ本

市立図書館 ☎ 43-0584



宝くじ助成金で公民館備品を整備

都於郡地区の青山自治公民館にテレビや投光器、折りたたみ式大型テントなどの備品を整備しました。これは自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業の一環として実施する「コミュニティ助成事業」を活用して行ったものです。同事業は、地域におけるコミュニティ活動に必要な備品や施設の整備などへの助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図るもので、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的としています。



社会教育課 社会教育係 ☎ 43-3479



西都市第1号の地域おこし協力隊に霜出侑希さんが就任

10月1日、市長室で地域おこし協力隊員 霜出侑希さんの辞令交付式が行われました。



霜出さんは鹿児島市出身で、進学を機に上京し就職。新型コロナウイルスによる影響で在宅勤務が続くなか、いつかは九州で子育てをしたいという思いもあり、協力隊へ応募したそうです。「西都市の新鮮でおいしい野菜をPRしたい。実体験を通して見つけた西都市の魅力を伝えていきたいです」と笑顔で意気込みを話しました。

今後は12月に開所する「移住・定住支援センター」に常勤し、SNSによる情報発信やオンラインでの移住相談受け付け業務を始める予定です。

次号「広報さいと12月号」から新連載「地域おこし協力隊 活動日記」(仮称)を始めます。お楽しみに！

総合政策課 さいと力創造推進係 ☎ 32-1000



西都市では、災害から市民の方々の命を守るために、国や県に対して現状を訴え、大災害に対して事前に対処できるよう要望活動を行っています。

10月には河川改修や道路整備について、要望活動を行いました。河川改修については、西都市・宮崎市・新富町の2市1町で組織されている「一ツ瀬川河川改修事業促進期成同盟会」において、九州地方整備局と宮崎県知事などに対し、会長として要望活動を行いました。現在、「防災・減災、国土強靱化のための3カ年緊急対策」において、一ツ瀬川など堤防補強や河道掘削などの工事を行い、大きな災害が発生していない状況です。しかしこの事業が令和2年度で期限を迎えることから、さらなる事業充実のために5カ年の事業延長を強く要望しました。

また道路整備についても、宮崎県4市町村・熊本県10市町村で組織されている「国道219号整備改良促進期成同盟会」において、宮崎県知事などに対し、会長として要望活動を行いました。現在、広瀬バイパスが令和2年3月に開通し、一ツ瀬ダム付近の岩下トンネル工事が着手されるなど、整備が進んでいる状況です。しかし令和2年7月の豪雨災害を受けて、災害に強い道路ネットワークの必要性を強く感じたところです。今後、新たに広域道路ネットワーク計画に位置づけ、一般広域道路として道路整備を図りながら、大災害時には緊急援助車両の進入路・緊急支援物資の搬入路となる「いのちの道」として、早期整備を強く要望しました。

今後も、災害に強い西都市を目指し、市民の皆さまの安心安全な暮らしを守るために、引き続き国・県などとの人脈を生かしながら、積極的に働きかけていきます。

押川 修一郎

「まちづくり西都 KOKOKARA」でマイナポイント 予約・申し込み受付中！

9月から開始されたマイナポイント事業では、キャッシュレスで2万円のチャージまたは買い物をすると1人当たり最大5千円分（還元率25%）のマイナポイントがもらえます。

マイナポイントの申し込み期限は令和3年3月までですので、お早めにお申し込みください。

- 必要なもの
- ①マイナンバーカード
 - ②マイナンバーカードの暗証番号
 - ③キャッシュレス決済サービス媒体（スマートフォンアプリ、ICカードなど）

- 支援場所 まちづくり西都 KOKOKARA（コミュニティプラザパオ前）
☎ 35-3850（9時～17時30分、土曜除く）

宮崎弁でキャッシュレス決済を解説！

「キャッシュレス使い方講座」で使用した動画を市公式YouTubeで配信中！マイナポイントの申し込み方法なども分かりやすく解説しています。ぜひご覧ください（^^）



▲市公式YouTube

- 問い合わせ 商工観光課 産業振興係 ☎ 43-3222

アンケートに答えてプレゼントをもらっちゃおう♪ （提供：西都原ガイダンスセンター このはな館）

「幸徳窯のマグカップ」を3人の方へプレゼント！



▶広報クイズ

Q 「持続可能な開発目標」を意味する英語の略語。地球上の「誰一人取り残さない」を理念として、経済・社会・環境など17の目標が設定されています。
「○○○s」

▶アンケート

- Q1 今月号でよかった内容や写真があれば教えてください。
Q2 広報に関するご意見・ご感想・取り上げてほしい内容などありましたらお聞かせください。

▶プレゼント応募方法

広報クイズの○に入る言葉、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、アンケートにお答えの上、以下の宛先までご応募ください。締切は11月30日（当日消印有効）。※このはな館まで取りに来られる方に限ります。※当選者には後日連絡します。【宛先】〒881-8501 西都市広報担当「プレゼントをもらっちゃおう11月号」係または、Eメール：koho@city.saito.lg.jp まで。

▶このはな館 プチ情報

温かい飲み物が欲しくなる季節になりました。陶芸コーナーもぜひご覧ください。

■営業時間 9時～17時（レストランは11時～15時）

■休館日 毎週月曜 ■問い合わせ ☎ 43-6230

広報紙（抜粋記事）を音声訳したテープをご希望の方はこちらへ
音声訳ボランティア「ひかり」☎ 32-0910

まちなかに「西都市サイクルステーション」開設！

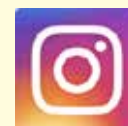
観光パンフレットや空気入れなどを準備



西都市小野崎1丁目105 ☎ 35-4029

■サイクリイベントなどインスタグラムで発信中！

右QRコードを読み込むか、インスタグラム検索画面で「@saito.cycling」を検索。



■サイクリングマップ「ツール・ド・サイト」で西都を満喫！

GoogleMapでもご覧いただけます。収穫体験ができる農園や歴史遺産などを巡る西都ならではのコースをお楽しみください♪



▲市HP

西都市では、市内を周遊するサイクリストのために、サイクルステーションを設置しました。サイクリングマップ（英語版あり）や観光パンフレット、トイレや空気入れなどを準備しています。利用料金は無料。

施設を運営する児玉美代さん（妻駅西地区商店街振興組合）は「このサイクルステーションをきっかけに、より西都市に親しみを持ってもらえたら。ぜひ気軽にご利用ください！」と笑顔で話していました。

新庁舎建設課 ☎ 32-1024

今回は、庁舎1階の多目的スペースの天井に、構造体として使用する木材の伐採について特集します。



▲使用する木材は約60年経過した西都市有林の杉です。写真は木材を伐採した三納の北部（片内）の市有林。眺めが良く宮崎市まで一望できます。



▲伐採の現場では機械が活躍していました。フェラバンチャーという機械で、あっという間に木を切り倒します。その後は運びやすい位置まで木をつかんで集めます。



▲これはプロセッサという機械です。枝を切り落とし、木を等間隔に切っています。



▲幹周りが大きい場合や細かな作業は、作業員さんの出番です。巧みなチェーンソーさばきで木を切断したり表面を整えたりします。



▲伐採された杉の断面です。杉の良い香りがします。この後は製材所に運ばれ、部位ごとに決まった大きさに製材されます。



▲構造材の模型を製作し、継手や施工方法を検討しました。この部分以外には、打合せコーナーの床や天井および議場の壁などの仕上げ材として使用します。

地域に根差した活動で
元気で健康な毎日を！

穂北づくり協議会
いきいき健康部会会長
橋口 光裕さん

地域づくり協議会から

穂北づくり協議会に入会して、早いもので8年が過ぎようとしています。私が部会長を務める「いきいき健康部会」は、民生児童委員さん、食生活改善推進員さんを中心に11人で構成され、次のような活動をしています。

「ふるさと食文化の再発見と継承活動」では、昔から受け継がれてきた「食」を調査して再現。ほぎたふれあい市で「黒大豆入り餅」「アオサ海苔入り餅」などを振る舞いました。

あなたも地域づくり協議会で活動しませんか？

穂北づくり協議会 ☎ 080-6463-2010

「地域住民の健康福祉活動」では、健康ウォーキングとして約5キロコースの三社参りを行っています。旧正月に南方神社で部会の神主さんによるおはらいを受けた後、童子丸神社、都萬神社を参拝し、参加者の一年間の無病息災を祈願します。昨年は初めてカローリング大会を行い、各商店からの景品が大好評でした。



▲ほぎたふれあい市でピーマンポーターが振る舞われ、皆さんに大好評でした♪



▶旧正月に催された三社参り。運動も兼ねて地域の文化に触れる良い機会になりました。

「体育振興支援活動」では、さわやかスポーツ大会などの予選の際に、景品としてバレーボールを提供。市の大会での活躍を支援しています。

今年は新型コロナウイルス感染症の影響で制限があり、十分な活動ができませんが、みんなで知恵を出して取り組んでいます。話題も豊富で和やかで楽しい部会です。しかし、昔若かった人も次第に年齢を重ね高齢化してきました。今後は経験豊富な方の意見を頂きながら、若い人も参加しやすい部会にしていききたいと考えています。

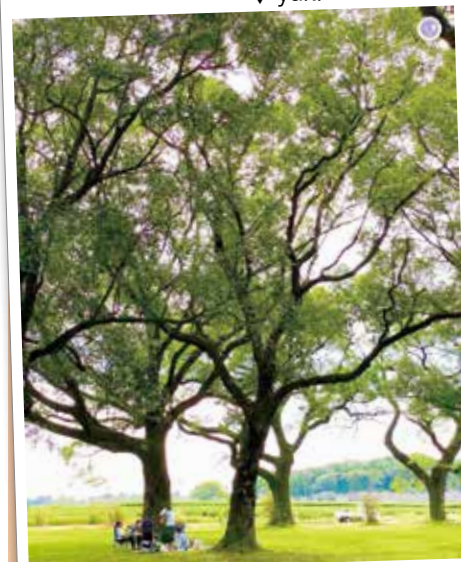


今月の
#Saito_Seeing

西都市公式インスタグラムでは
「美しい・楽しい・美味しい」西都を発信中！
ぜひご覧ください♪



▼ yukituru20 さん



大きな木の下でのびのびピクニック♪
気持ち良さそう～！ (^o^)/

▼ yokoyoko2514 さん



かわいい秋がいっぱい♡

▼ shining_river.601 さん



マジックアワー。西都の秋を感じる瞬間です。

▼ kyosuke.34 さん



コスモスの上をシャボン玉がふわふわ…。
まるで別世界のような幻想的な雰囲気ですね。

▼ kiyoshikiyotake さん



村をあげての柚子の収穫！
笑顔がとってもすてきです (^_^)

■人口 28,719 (-12) ■男 13,446 (-9) ■女 15,273 (-3) ■世帯数 12,079 (+6)
■転入 48 ■転出 43 ■出生 16 ■死亡 33 ■高齢化率(65歳以上) 36.98%

令和2年
10月1日現在

人の
動き

さいとカレンダー

休日在宅医

休日在宅医は変更になることがあります。
事前に電話でご確認ください。

月	日	曜	病院名	主な診療科目 電話番号
11	1	日	大塚病院	整形外科・形成外科 43-0016
	1	日	大塚皮膚科医院	皮膚科 43-5234
	3	火	鶴田病院	整形外科・外科・内科 42-3711
	8	日	いわみ小児科医院	小児科 42-1500
	15	日	西都児玉眼科	眼科 43-3456
	22	日	上野医院	内科 44-5100
	23	月	大塚病院	整形外科・形成外科 43-0016
	29	日	佐藤クリニック	泌尿器科・内科 43-5309
12	6	日	すぎお医院	胃腸科・内科 41-1177

まちなかギャラリー夢たまご ☎ 42-0027

■開館時間 10時～17時 ■休館日 月曜
11/2(月)～8(日) ポケットの中の模型展(※18時まで)
11/10(火)～15(日) 究さんとのちゃんの似顔絵展
11/17(火)～22(日) 「一の会」作品展
11/24(火)～29(日) 手づくりニットとカルトナージュ展
※事情により内容変更となる場合があります。

市税などの納期のお知らせ

納期期限＝11月30日(月)

●国民健康保険税(5期) ◆介護保険料(5期)
◇後期高齢者医療保険料(5期)
※口座振替、国保・後期高齢者医療保険料はコンビニ払い、スマートフォン決済も利用できます。
※納税に関する相談を随時受け付けています。
問い合わせ ●税務課 納税係 ☎ 32-1001
◆健康管理課 介護保険係 ☎ 43-3024
◇健康管理課 高齢者医療係 ☎ 43-0378

新型コロナウイルス感染症の影響で、広報紙印刷後に内容変更となる可能性があります。最新情報は市ホームページ「新型コロナウイルス感染症関連情報まとめ」をご確認ください。

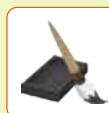


▲市 HP

5年 茶臼原小学校
上米良 美里さん



今月の題字



相談・その他

司法書士による消費生活無料相談(要予約)

日時 11月10日(火) 13時～16時

※次回は12月1日(火)

※相談時間は1人30分です。

会場 市コミュニティセンター1階 相談室

予約・問い合わせ 生活環境課 ☎ 43-1589

無料人権相談

日時 11月17日(火) 10時～15時

※次回は12月4日(金)

会場 市コミュニティセンター1階 相談室

問い合わせ 市民協働推進課 ☎ 43-1204

無料法律相談(要予約)

日時 11月17日(火) 13時30分～16時

会場 総合福祉センター

予約・問い合わせ 社会福祉協議会 ☎ 43-4613

年金相談(要予約)

日時 11月19日(木) 10時～12時、13時～15時

会場 市民課 年金係内(本庁舎2階)

予約・問い合わせ 高鍋年金事務所 ☎ 23-5111

オレンジカフェ(認知症カフェ)

日時 11月26日(木) 13時30分～15時

申し込み・問い合わせ

西都市南地区地域包括支援センター ☎ 41-0511

西都市北地区地域包括支援センター ☎ 32-9595

休日納税相談

日時 11月22日(日) 9時～16時

会場 市役所税務課

問い合わせ 税務課 ☎ 32-1001

母子手帳交付

日時 毎週火曜 13時～13時30分

会場 市保健センター1階

問い合わせ 健康管理課 ☎ 43-1146

県内一斉消毒の日

期日 11月20日(金) ※毎月20日

問い合わせ 農林課 ☎ 32-1004

国民健康保険高齢受給者証・

後期高齢者医療被保険者証の交付式

日時 11月26日(木) 9時～

会場 市コミュニティセンター3階

該当者 昭和25年11月2日～12月1日生まれの方

国民健康保険に加入されている方、

昭和20年12月1日～12月31日生まれの方

※該当者には文書を郵送します。

問い合わせ 健康管理課 ☎ 43-0378

新型コロナウイルス感染拡大防止

県内一斉ガイドライン点検日

期日 12月1日(火) ※毎月1日

問い合わせ 商工観光課 ☎ 43-3222



救急通報のポイント

「慌てず」「はっきり」「正確」に伝えてください。

救急・救助活動は、1分1秒を争います。慌ててしまい、場所など正しく伝わらなければ現場への到着が遅れ、助かるはずの命が助からない場合があります。



1

救急であることを伝える

119番通報したら、まず「救急です」と伝えてください。

2

救急車に来て欲しい場所を伝える

住所が分からない場合は、近くの大きな建物、交差点など目印になるものを伝えてください。

3

具合が悪い方の症状を伝える

誰が、どのようにして、どうなったと簡潔に伝えてください。また、分かる範囲で意識、呼吸があるかなどを伝えてください。
※応急手当が必要な場合は、消防署から電話で指示します。



4

具合が悪い方の年齢を伝える

分からない場合は「60代」のようにおおよその年齢を伝えてください。

5

通報者の名前と連絡先を伝える

通報後も連絡が取れるように、名前と電話番号を伝えてください。場所が不明な場合や傷病者の状態についてお聞きすることがあります。

救急車が到着するまでに準備しておきましょう

- 保険証や診察券
- お金
- 靴
- 普段飲んでいる薬（おくすり手帳）
- ※乳幼児の場合
- 母子健康手帳
- 紙おむつ
- 哺乳瓶
- タオル



救急車は正しく利用しましょう

市消防署管内で令和元年中の救急出場件数は、1,504件でした。前年から約2.6%増え、救急業務を開始した昭和44年以来、過去最高となりました。

また、令和元年中における救急車で搬送された人の約4割が軽症の患者でした。119番通報を受け出場した現場において、明らかに緊急性が認められない場合には、ご自身での医療機関受診（自力受診）をお願いします。

救急車が必要な緊急性の高い傷病者のため、ご理解とご協力をお願いします。



急な病気やけがをしたときは…

症状の緊急性を素早く判断するために、消防庁が**全国版救急受診アプリ（愛称「Q助」）**を提供しています。該当する症状などを画面上で選択していくと、緊急性に応じた必要な対応が表示されます。また、アプリ内で医療機関の検索（厚生労働省「医療情報ネット」にリンク）も行うことができます。



▼アプリダウンロードのQRコード

iPhoneの方は
こちら



Androidの方は
こちら



ウェブ版
QRコード



救急隊員からのお願い

私たち救急隊員は、119番通報を受けて、できるだけ早く現場に急行するため、あらゆる状況を想定しながら準備をしています。正しい通報と現場付近で案内いただくことで救急車の到着が早くなります。救急車が到着したら、事故や具合が悪くなった状況、行った応急手当、具合が悪い方の情報（現在治療中の病気や普段飲んでいる薬など）を教えてください。



市消防署
救急救命士 今井 大介さん

これから一人でも多くの命を助けることができるよう、救急活動に取り組んでいきます。

■問い合わせ 消防本部 警防課 ☎43-2466